

月瀬だより

ファイナル



平成29年 7月 7日 第 7号 文責：月瀬小学校長 大林千代喜

夏休み前、授業参観、PTA研修会等開催!

今回は、6月30日(金)に実施しました。

○給食試食会

献立は「麦ご飯、ごぼう団子のスープ、マーボーなす、ごまきゅうり、ヨーグルト」でした。

試食のアンケートから

☆今日の献立について(献立、味付け、量など)

- 献立、味付け、よくできている。
- 量もちょうど良かったです。バランスがとれていて栄養満点でおいしかったです。
- 量が多くてびっくりしました。子ども達もたくさんの量を食べていたので驚きです。

○体にいいと思いました。

○マーボーなすが美味しかったです。

●きゅうりのゴマ和えに塩味がついていれば、もっと子ども達は食べられるのではないかと思います。

●タンパク質の量が少ないのではと思いました。

●味付けが少し薄すぎるかなと思いました。

●薄味でした。おいしかったけど、もう少し濃くていいかなと思いました。

●薄かったです。量も少し多い気がしました。

☆子どもたちの給食時の様子

○野菜が苦手なので、普段家であつたら食べないだろうなと思うようなメニューもありましたが、頑張って食べていました。

○ふざけることもなくみんな楽しそうでした。

○きちんと手を止めずに食べていて良かったです。最後まで頑張って食べていました。

○頑張って食べている姿が見られました。みんな楽しそうでした。

○みんなで食べて、クイズもして楽しそうでした。

○家ではこんなに食べないのに完食していて、学校では頑張っているなと思いました。

☆その他

○子ども達のなかなか見られない様子が見られて良かったと思います。

○子どもが学校で食べている食事を一緒に食べられて良かったです。

○ヨーグルトがついていたのでうれしかったです。

○普段なかなか給食を食べる機会がなく、子どもがどのくらいの量を食べているのか知ることができて良かったです。

給食は、玉名中央学校給食センターは、玉名市内16校の小中学校、4500食を毎日作っておられます。栄養教諭2名で、子どもたちの栄養やカロリーなど考えて献立を作成しておられます。

家庭の食事に比べると、薄味で初めて食べる人には物足りない感じがしますが、塩分や糖分を取り過ぎないように考えてあるようです。



○授業参観

今回は「人権学習」を実施しました。

1、2年生は、「おれたものさし」というお話で授業をしました。おとなしいひろしに、責任を押しつけているのぼるを見て、自分も同じ事をされたことを思い出し、勇気をふりしぼってのぼるに「おれたものさし」を返すというお話です。正しいことは勇気をもってやり通すことの大切さを学びました。



1、2年生



3年生

3年生は、「さとしの心」というお話で授業をしました。ポートボールが得意でなくやをよく思っていないさとし。しかし、さとしの助言で一生涯懸命練習するかずやの姿を見て、負けてもすがすがしい気持ちになるというお話です。友だちのことを考えて行動することの大切さを学びました。

5、6年生は、「隣保館のおっちゃん」というお話で授業をしました。「〇〇のくせに」という言葉の中にある差別性を考え、それにも負けずにがんばっているおっちゃんや私の気持ちを考えました。



5、6年生

○PTA研修会

残念ながら、救急法の実技はできませんでしたが、DVDを視聴して、救急法の大切さを学ぶことができました。

○あなたしか救えない命

～君の瞳とともに～

自分の周りで人が倒れたときに、すぐに処置をすること、特に、AED設置の大切さを学びました。

○心肺蘇生とAED

今まで実技をしても幸いにして、それを使うことはなかったかと思います。もう一度思い出して、万が一の場合に備えておきたいものです。



DVDを視聴

平日のお忙しい中進んでご参観していただきありがとうございました。

台風と雷と大雨・・・早く梅雨が明けるといいですね。

学校教育目標

めざす子ども像

みんななかよくみがく 知恵と心と強い体 の月瀬の子ども

元気な子 やさしい子 かしこい子